

女性の活躍推進事業【長野県】

地域の実情と課題

◇長野県では、女性の労働力率は概ねどの年代においても全国よりも高いが、管理職に占める女性の割合は全国に比べてその割合が低く、管理職を目指したり希望する女性が少ない。(管理職に占める女性の割合:8.4%(全国 14.8%) 全国最下位「平成29年就業構造基本調査」)

また、働く女性の約5割が出産を機に退職し、離職後、再就職した女性の多くが非正規雇用で働いており、キャリアを形成しづらい環境にあると考えられる。

◇働きたい希望を持ちながらも、育児・介護等の制約があり就職活動に至っていない女性が県内には約47,000人(うち育児中の女性は約12,000人)いる。(平成29年総務省就業構造基本調査)

事業の特徴

◇女性活躍推進セミナー

女性活躍の取組(女性の職域拡大等)や働き方改革に関して、企業が取り組むメリットについて情報提供を行う。

・トップセミナーでは経営戦略としての取り組み事例を紹介する等、企業経営者のトップダウンによる女性活躍推進に繋げる。

・管理職セミナーでは女性社員のキャリア育成の支援、ダイバーシティーマネジメントスキル等について、管理職社員等が具体的に学ぶ場を提供する。

◇女性の「働く希望」寄り添い支援事業

・子育て等を理由に離職した女性に対する就業・社会参加への動機づけなどを行う取組事例「寄り添い支援モデル」を周知する。

・企業から切り出された仕事を受注する仕組み「ママ版プロジェクト型ワーク」に取り組む団体のネットワーク化と取組団体と発注企業との関係づくりを支援する。

事業の効果

◇女性活躍推進セミナー

企業等に対する意識付けに繋がるとともに、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定や仕事と家庭の両立支援等の具体的な取り組みを促すことにより、職業生活において女性の能力が発揮しやすい環境づくりが進むことが期待できる。

◇女性の「働く希望」寄り添い支援

育児等で制約のある女性のニーズに合った働き方を促進し、女性が働きやすい社会づくりが進むことが期待できる。

目的・目標

◇企業における女性のキャリア形成に向けて、仕事と子育て等の家庭生活の両立ができる環境整備や女性のポジティブアクションを促進する。

◇育児期の女性の“働く希望”に応える新たな働き方を推進する。

◇目標値

・企業の課長相当職以上に占める女性の割合

12.2%(H26.10) ⇒ 15%(R2) 【現状】9.9%(H30)

・女性活躍推進事業主行動計画策定企業数(常用労働者300人以下)

32社(H29.12) ⇒ 300社(R2) 【現状】66社(R1)

・25歳から44歳までの育児中の女性有業率全国順位

23位(H29.4) ⇒ 上位(R2) 【現状】-(23位(H29.4))

連携団体

『長野県女性活躍推進会議』 (構成団体:17団体)

長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県農業協同組合中央会、長野県森林組合連合会、長野県建設産業団体連合会、高等教育コンソーシアム信州、長野県私立短期大学協会、長野県男女共同参画推進県民会議、長野県連合婦人会、長野労働局、県市長会、県町村会、長野県、長野県教育委員会

今後の課題

◇女性活躍推進セミナー

・企業トップは、女性活躍の必要性等について学ぶ各種セミナー等に参加する機会が多いが、その下の役員等は、実務中心で必ずしも学ぶ機会が充分とはいえない状況であることから、この役員等へ働きかけるためのセミナー等を企画する必要がある。

◇女性の「働く希望」寄り添い支援

・プロジェクトワークに取り組む団体の活動は、育児期の女性の働く希望を叶えるだけでなく、業務のアウトソーシングにより企業等の総実労働時間の削減に資するものであることから、より多くの企業等へ周知を図る必要がある。

・より多くの育児期の女性が、就業や社会参加への機会を得るとともに具体的な行動に移すための後押しが必要である。

(1) 女性活躍推進セミナー

女性活躍推進管理職セミナー

◇県内企業における管理職等の意識改革を進め、女性活躍推進のための具体的な取り組みの促進を図るため、女性社員の育成やダイバーシティマネジメント推進において基本的な課題として考えられる「固定的な性別役割分担意識(無意識の思い込み)」の解消等を目的とした女性活躍推進管理職セミナーを、企業管理職、人事、労務担当者等を対象に11月6日に岡谷市内、1月20日に長野市内において開催しました。

- キーノートスピーチ&グループワーク
 - ・テーマ:「ジェンダーはビジネスの新教養
～部下の力を活かすため、無意識の思い込みに気づこう!～」
 - ・講師:治部れんげ氏(フリージャーナリスト)



女性活躍推進トップセミナー

◇「女性活躍推進」や「働き方改革」などに先進的に取り組む企業経営者や有識者による事例を紹介しながら、県内企業における意識改革や取り組み促進を図るため、企業トップ等を対象とした女性活躍推進トップセミナーを12月11日に長野市内において開催しました。

- ①女性の活躍推進企業知事表彰式
受賞企業:オルガン針株式会社(上田市) 国立大学法人信州大学(松本市)
セイコーエプソン株式会社(諏訪市) 株式会社前田製作所(長野市)
- ②基調講演
テーマ:「女性活躍推進と企業経営」
講師:治部れんげ氏(フリージャーナリスト)
- ③パネルディスカッション
知事表彰企業の代表者等のパネリストから具体的な取り組み事例を御紹介いただきながら、コーディネーターの治部れんげ氏が、取り組みにおける課題や打開策を深掘りしていきま



(2) 女性の「働く希望」寄り添い支援事業

寄り添い支援モデルの発信

◇出産や育児で社会から離れてしまっている女性たちに対し、就業・社会参加への動機付けなどを行っている「寄り添い支援モデル」を県内企業や市町村に認知してもらうためのイベントを茅野市内において2月14日に開催しました。
また、その様子を経済情報紙と連携して紙面化し、県内コワーキングスペース等に配布しました。

- 協働によるプロジェクトの事例紹介(ワークラボハケ岳、富士見 森のオフィス)
- ママのネットワーク「ゆめサポママ」の紹介(ゆめサポママ@ながの)
- パネルディスカッション

テーマ : 「自分の得意で人とつながる・仕事につなげる秘訣とは？」

コーディネーター: ワークラボハケ岳 山崎氏

パネラー : 富士見 森のオフィス 津田氏
ゆめサポママ@ながの 森田氏
スナバ(塩尻市) 三枝氏



ママ版プロジェクト型ワークの推進

◇育児等で働き方に制約のある女性たちが案件(プロジェクト)ごとにチームを組み、企業から切り出された仕事を受注することで、単独で請け負うリスクを軽減する仕組みづくりに取り組む団体のネットワークを構築するイベントを1月28日に長野市内にて開催しました。

- 県内企業・団体の取組事例の発表&パネルディスカッション

テーマ : 「ママと企業がつながるアウトソーシングとは？」

コーディネーター: ゆめサポママ@ながの 北村氏

パネラー : (株)はたらクリエイト 井上氏
塩尻市振興公社 KADO 畠山氏
イーキュア(株) 福盛氏

